

企業局情報通信

K-RELEASE VOL.213

静岡県企業局

電話 054-221-2153

FAX 054-251-5381

発行 令和4年2月25日

静岡県企業局と独立行政法人水資源機構が 資機材供給に関する災害協定を締結しました！

静岡県企業局は独立行政法人水資源機構と「資機材供給に関する協定」を締結しました。これにより、近年激甚化する自然災害等への備えが強化されます。

独立行政法人水資源機構とは
全国の7水系において水資源開発施設等の建設・管理を行う独立行政法人で、利水・治水の役割を果たしています。

締結の概要

締結日：令和4年1月11日（火）

締結者：静岡県公営企業管理者企業局長 松下 育蔵
独立行政法人水資源機構中部支社長 坪井 浩二

内容：災害等により相手方の施設に被害が生じた場合、施設の早期復旧を目的に資機材を融通します。毎年度、双方の資機材リスト及び連絡体制等に係わる情報を共有します。

効果：相手方が保有していない資機材について災害時の相互融通が可能となり、被害の軽減や早期復旧等の効果が期待できます。企業局においては、全国に4支社（局）31事務所をもつ水資源機構が保有する資機材の融通が可能となります。

< 全国初の事例 >

水資源機構が地方自治体又は地方公営企業と締結した災害協定としては、全国初の事例となります。

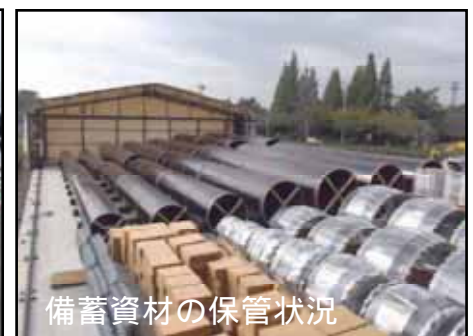
お互い保有していない資材を融通しあうことで災害に備えることは大切だね！



水資源機構資機材の一例



自走式ポンプ車（60m³/分）



備蓄資材の保管状況

今後も地震の規模や発生箇所等の条件によっては被害が想定を上回る可能性があるため、これに対応できるように災害に備えてまいります。

大規模図上訓練を実施しました

企業局では、大規模地震発生時の応急対応を迅速かつ的確に行うため、毎年防災訓練を実施しています。1月17日(月)にWEB会議システムと災害管路情報システムを用いた訓練を実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、規模を縮小して実施しました。

< 総務班 >

職員の参集状況、安否状況、庁舎の被害状況について報告

< 各事務所 >

被災状況の報告



< 地域整備班 >

施設点検・パトロール状況・施設の被災状況の報告

< 工業用水班・水道班 >

給水状況、緊急遮断弁作動状況、自家用発電機作動状況等についての報告



企業局東部事務所



企業局対策本部



被災現場

現場からリアルタイムの情報を共有



企業局西部事務所

～全体を通して～

有事の際にはシステムの操作方法を熟知した職員が必要です。今後、職員向けのシステム操作研修を行うなど、習熟職員の拡大に取り組んでまいります。

3月4日(金)～3月13日(日)は津波対策推進旬間です

静岡県の地域防災計画では、東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間を、津波対策推進旬間と定めています。

今年度は、令和4年3月4日(金曜日)から3月13日(日曜日)までを津波対策推進旬間とし、津波に対する正しい知識の普及を図るとともに、指定緊急避難場所及び津波避難施設や、避難路などの点検等を通じて、津波避難における課題を再確認し、迅速かつ適切な避難行動を目指します。

重点項目

「地震だ、津波だ、すぐ避難！」の徹底・実践

地震が起きたらすぐ避難することを徹底し、住民誰もが率先避難者となる自覚を持って避難することにより、地震発生を合図にした即時避難を実践する。また、総合防災アプリ「静岡県防災」を活用するなどし、避難時間を計測、想定した津波到達時間までに避難完了できるか確認する。

緊急避難場所・避難路の確認

住民は、家族が離ればなれになっていることが多い平日に被災した状況等も想定し、自宅のみならず自宅以外の場所(勤務先・学校など)からでも円滑に避難できるよう、緊急避難場所及びハザードマップで確認するとともに、被災時をイメージして実際に経路を確認する。

津波避難標識の確認

市町は、静岡県津波避難標識指針を参考に、同標識が昼夜を通じてわかりやすい表示であるかどうかを、設置場所も含めて確認する。また、住民は、どこにいても適切な避難行動がとれるよう、津波避難標識について理解する。

避難行動要支援者への支援体制の検証

市町や自主防災組織は、高齢者や障がいのある方等に対して適切な避難支援を行うなど、避難行動要支援者の支援体制の検証を行う。

統一スローガン

地震だ、津波だ、すぐ避難！ ～少しでも早く、少しでも高く～

津波警報等の発表基準や取るべき行動等については、気象庁ホームページに掲載されています。

種類	発表基準	想定される被害と取るべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合	木造家屋が全壊・流出し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難してください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが0.2m以上、1m以下の場合であって津波による災害のおそれがある場合	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流出し、小型船舶が転覆します。海の中にはいる人は、直ちに海から上がって海岸から離れてください。

気象庁ホームページ中の表を簡略化して転記したものです。

水道事業の業務状況(令和4年1月25日現在)

1月の使用水量は、前年度同期比で、駿豆水道は93.2%、榛南水道は93.0%と減少し、遠州水道は100.6%と増加し、全体では105.2%となっています。(単位:千m³、%)

水道名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			1月分	累計	1月分	累計	累計
駿豆	当該年度	100	3,000	30,600	849	8,530	27.9
	前年度同期	100	3,100	30,600	911	8,836	28.9
	前年度同期比	100.0	96.8	100.0	93.2	96.5	
榛南	当該年度	27	810	8,262	438	4,491	54.4
	前年度同期	27	837	8,262	471	4,633	56.1
	前年度同期比	100.0	96.8	100.0	93.0	96.9	
遠州	当該年度	292	8,763	89,383	5,298	51,254	57.3
	前年度同期	292	9,055	89,383	5,265	50,956	57.0
	前年度同期比	100.0	96.8	100.0	100.6	100.6	
合計	当該年度	419	12,573	128,245	6,585	64,275	50.1
	前年度同期	419	12,992	128,245	6,647	64,425	50.2
	前年度同期比	100.0	96.8	100.0	99.1	99.8	

工業用水道事業の業務状況(令和4年1月25日現在)

1月の使用水量は、前年度同期比で、富士川工水は240.1%と増加し、柿田川工水は97.4%、東駿河湾工水は91.1%、静清工水は99.5%、中遠工水は92.0%、西遠工水は93.8%、湖西工水は93.5%と減少し、全体では96.2%となっています。(単位:千m³、%)

工水名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			1月分	累計	1月分	累計	累計
柿田川	当該年度	100	3,000	30,600	2,858	29,376	96.0
	前年度同期	100	3,100	30,600	2,934	29,412	96.1
	前年度同期比	100.0	96.8	100.0	97.4	99.9	
富士川	当該年度	27	808	8,274	544	6,204	75.0
	前年度同期	27	845	19,061	227	5,488	28.8
	前年度同期比	98.8	95.6	43.4	240.1	113.0	
東駿河湾	当該年度	361	10,830	110,830	6,332	74,050	66.8
	前年度同期	369	11,416	112,416	6,950	73,675	65.5
	前年度同期比	97.8	94.9	98.6	91.1	100.5	
静清	当該年度	51	1,541	15,449	940	10,683	69.1
	前年度同期	52	1,553	15,527	944	10,484	67.5
	前年度同期比	99.5	99.2	99.5	99.5	101.9	
中遠	当該年度	34	1,017	10,397	340	4,040	38.9
	前年度同期	42	1,313	12,946	370	4,163	32.2
	前年度同期比	80.1	77.5	80.3	92.0	97.0	
西遠	当該年度	29	885	8,999	495	6,121	68.0
	前年度同期	34	1,032	10,517	528	6,146	58.4
	前年度同期比	86.6	85.8	85.6	93.8	99.6	
湖西	当該年度	17	496	4,965	268	3,008	60.6
	前年度同期	17	497	4,962	286	3,085	62.2
	前年度同期比	100.0	99.9	100.1	93.5	97.5	
合計	当該年度	619	18,577	189,514	11,777	133,482	70.4
	前年度同期	641	19,756	206,029	12,239	132,453	64.3
	前年度同期比	96.6	94.0	92.0	96.2	100.8	

富士川工水は前年度令和3年1月11日から令和3年2月9日まで断水